

新型コロナウイルス感染症防止の具体的対策について

西宮甲東ジュニアラグビークラブ

会長 満園辰雄

ヘッドコーチ 高村元一

日本ラグビーフットボール協会「ラグビートレーニング再開のガイドライン」(※HP 参照) 兵庫県ラグビーフットボール協会「6月からのラグビースクール活動再開に向けての方針」(※別紙参照)を受けて、当クラブも6月20日(土)より活動再開と致します。

兵庫県ラグビーフットボール協会傘下の兵庫県ラグビースクール連盟は安全を重視し、6月の第3週目から活動可となりました。更に、当クラブは3密(密閉、密集、密接)を極力避けるために幼児～3年生、4年生～6年生と時間を分けての2部制の練習を当面実施することに致します。また、具体的対策を下記の要領で実施いたします。ご理解、ご協力をお願い致します。

【 具体的対策 】

①家を出る前に選手、コーチ、育成会で帯同される方は**全員検温のこと(検温の控えを持参ください)**。

↓

②グラウンド往復時は**マスク着用を義務付ける**。練習開始の**15分前には集合する**。

↓

③到着後、グラウンドの観客席側(いつも学年ごとの荷物置き場を設置する側)に**各学年の集合場所を設置(紙を置くなど)しておくので(ソーシャルディスタンスを一定程度守った間隔をあけておく)、必ずそこに集まる**。他学年と交流しない。

↓

④幹事長より、学年ごとに、**幼稚園から順に幹事長から手の消毒用除菌ジェル、用具除菌用消毒エタノール、キッチンペーパー、ごみ袋と参加者チェックリストを受け取る**。取りに来るのは、学年幹事ないしチーフコーチの何方か1名でお願いします。

↓

⑤各学年で**チェックシートに今朝の検温、体調、マスク着用等のチェックを行う**(明記されていない育成会の方は、恐れ入りますが御自身でお名前も明記ください)。※当日配布

↓

⑥選手とコーチは除菌を行い、グラウンドへ入る(**幼稚園から順に入場を促す案内をします so 従ってください**)。

グラウンドへ入る際には**マスクを外し、他の人の手に触れない場所へ収納すること**。育成会の方は、**最初から最後までマスクを外さないよう**にお願いします。

↓

⑦**チェックリストは、チーフコーチが収集確認する**。幹事長に記入済みのものを返却。特に体調に問題のある選手がいる場合は、各学年から幹事長に速やかに報告すること。

↓

⑧練習内容については各学年チーフの判断（会長から添付のあった「兵庫県協会提供のコロナ後の練習紹介ドリル」なども参照ください）。

***但し、AD、コンタクトバック等を利用した練習、モール、ラックを含む全てのコンタクトプレーを禁じる（当面）。**

↓

⑨選手、コーチの荷物に関しては、カゴの使用は行わず、各自で管理すること（水筒など）。

↓

⑩練習終了後は、使用したボールや道具類をきれいに除菌する（除菌シートは各学年で御準備お願いします。レシートをもらっておいてください。クラブで使用する除菌用品、予備マスク等はクラブ費で計上致します）。

↓

⑪支度が整い次第、速やかに解散。立ち話や、交流をはからないようにお願いします。

↓

⑫練習からの帰宅後～その後数日間にわたり、体調に変化が見られた場合は、個別に高村HCまで連絡をする。

↓

⑬選手については県協会提供の「感染症拡大予防対策用セルフチェックシート」（※別紙参照）を記入の上、学年チーフコーチに提出する。

↓

⑭熱中症対策は例年以上に気を付けて対処する。最低 1.0L の飲料水を各自持参する。共有のスクイズボトル等は使用せず個人の水筒を使用する。

以上。

日本ラグビーフットボール協会

【ラグビートレーニング再開のガイドライン】（2020年5月31日）

<https://www.rugby-japan.jp/news/2020/05/31/50483>